

朝日地球会議に参加しました。—ルネッサンス！—

9月24日(月・振替休日)、「朝日地球会議2018」に参加しました。会場は、霞ヶ関のイイノホール。昨年10月1日に続き2度目の参加でした。

来賓は、中西宏明経団連会長と小池百合子東京都知事でした。豪華ですね。中西会長さんからは20分間の講演、小池都知事さんからは30分間の講演がありました。たいへん勉強になりました。

分科会1では、途上国でのものづくりで注目のブランド、マザーハウスを作った山口絵理子さんの講演80分間を聴きました。女性企業家としてのストーリーに感動しました。

分科会2では、髭男爵の山田ルイ53世さんの講演70分間に参加しました。「ルネッサ—ンス！」というギャグで一世風靡した芸人さんですが、現在、執筆でたいへん注目されています。特に、2018年5月に発行された『一発屋芸人列伝』(新潮社)では、「雑誌ジャーナリズム賞作品賞」を受賞されています。6年間の引きこもりののち、大検を受けて大学に入った経験や、極貧生活を経て大ブレイクした経験を持っている山田ルイ53世さんの講演の題は「失敗を語ること」でした。「今はサクセスストーリーが世にあふれ『成功しないと人生は負け』という風潮があるが、もっと失敗や負けの話も世に出さないとおかしいことになる。」という言葉が印象的でした。対談形式の講演でしたが、爆笑に包まれながらも、素晴らしい内容の話が聴けました。そして「話術」です。やはり芸人さんの「話術」「話し方」は抜群でした。そちらもたいへん勉強になりました。

朝日地球会議は、3日間の開催でしたが、私は校務の関係で第1日目だけの参加でした。素晴らしいキャスティングでした。来年もぜひ参加したいと思います。

私は、2015年夏から「セミナーマニア」になりました。当初は、東京で開催される「アクティブ・ラーニング」や「教育改革」に関するセミナーによく参加しました。最近、教育関係だけでなく、例えば「世界デジタルサミット」(ドリーム第353号)など「未来」をテーマとしたセミナーや、美術評論家の講演会など「アート」に関するセミナーにもよく行くようになりました。

本校では、「SSHサイエンスカフェ」をはじめ、生徒の皆さん向けに多くのセミナーが実施されています。まずは、参加してみる事です。積極的に自分から学びをつかみに行くのが「アクティブラーナー(能動的学習者)」です。私は、現在59歳ですが、未だに学び続ける「アクティブラーナー」です(*^_^*)！！

